



2023年(令和5年)4月度 臨時理事会 議事録

【日時】 2023年4月9日(土) 9:30 開始 -12:00 終了

【場所】 Zoom(Web 会議のみ)

【出席者】 (理事) 西久保、稲葉、小口、森山、竹政、藤村、佐藤、浅田、太田
(監事) 植村(一時退出)、土屋
(欠席;カッコ内は議決権委任者)伊藤(稲葉)、森口(小口)、本多
(オブザーバー)柳会員、村田会員

【審議開始準備】

- ・ 議事進行者、書記、議事確認者を議長より指名 書記:森山、承認者:西久保、小口、稲葉
- ・ 前回までの理事会からの宿題事項確認 … 各審議事項、報告事項の中で対応

【審議事項】

1. 次期(2023-2024年度)役員候補者リストの確定などについて(事務局:森山)・・・ Shiryo -S01

3月度理事会から追加で3名の継続役員の抱負書、2名の新任役員候補の抱負書を受領した。
次期役員候補者リストを作成したので承認いただきたい。また、次期事務局長候補(審議事項4)と副会長候補を決定したい。

以下、継続役員と新任役員候補について理事会全会一致で承認した。

継続予定の現役理事 佐藤、浅田

継続予定の現役監事 土屋

新規理事候補 柳、村田(抱負書提出済み、推薦書受領済み)、

また、次期事務局長候補を西久保理事、副会長候補を稲葉理事と浅田理事とすることについて理事会全会一致で承認した。

なお、議決をとる前に以下の留意点についてコメントがあった。

- ・ 会長への負荷が大きいので、皆さんでフォローするように
- ・ 事務局長は1年で交代することを見据えて活動するように

2. 2023年度活動計画と予算(事務局:西久保) …………… Shiryo -S02

2023年度は2022年度の残課題に加え、主にJSPEやPEの価値の対外発信を質・量の両面で拡充することに加え、慢性的に不足している運営リソースを改善することを目的に「将来を見据えた会員価値の極大化」をスローガンに進めたい。スローガンについては2023年度アクションプランを鑑みて修正する可能性がある。

以下コメントに基づき、一部修正やコメントを踏まえた上で、2023年度活動計画と予算案を全会一致で承認した。

- ・ 事務局予算の収入について、総会参加費を3,000円から1,000円に修正すること
- ・ スポットサポート会員制度について費用を謝金よりも必要経費にしたほうがよい
- ・ 280万円の赤字予算については、今後の運営に関する基盤構築という位置づけで理解した。総会では赤字の内訳について会員への還元やPEのPRなど外向けの活動についての配分を直すこと
- ・ 総会にて年会費のサブスクリプション化の理由(理事のリソース不足解消など)を説明し、協力の呼びかけをすること



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

- サブスクリプション化については広報部会だけで進めず、会員・会計部会とも良く情報共有すること
- NSPE 参加渡航費については単なる PECON での交流だけではなく、昨年度と同様にスピーチの場を設定してもらうことを前提としてほしい

3. 2023 年度アクションアイテムのレビューと役割分担(事務局:西久保)…………… Shiryo -S03

役員候補とアクションアイテムから、各自の主担当を整理した。理事・部会員となるハードルが高く、拘束時間が長いという点を考慮し、イベント単位で運営サポートを行うスポットサポートを新設し、積極的に活用していきたいと考えている。

以下コメントを踏まえることで全会一致で承認した。

- 会計部会の役割として会員会計管理を明示したほうがよい
- 会員部会には国内の理事も必要だと思う→浅田理事は国内在住なので問題ない
- HP 掲載記事について会員から英語のクオリティが悪いという意見があった→英語については Google 翻訳で機械的に実施しているので参考程度に見てほしい。英訳の作業にマンパワーを割くことは難しい
- 部会役割については本日で新役員候補も増えたので、見直すこととする
- PE に関する書籍発行については退任する森山理事にも参加してほしい

4. 2023 年度各部会の体制について(事務局:西久保)

事務局長の主な役割は総会と理事会の運営であり、理事リソースが不足する 2023 年度は会長兼務をしたい。また、次年度以降も役員の確保に苦心する可能性が高いことを考慮し、JSPE の継続的な運営を確保するため、役員の連続就任の 10 年制限を定めた細則 4.1.3 を撤廃したいと考えている。一方で組織の生まれ変わりを担保できるよう、会長職については連続 6 年(3 期)を上限とする細則を設けたい。

上記の提案について以下のコメントがあった。

細則は残し、例外(理事会での承認)を設けてはどうか?→例外が常態化することが懸念される
細則の 10 年制限(年限を変えても)は残すべき、新陳代謝が必要である
理事が不足することによる会の継続リスクが高いと思うので、撤廃に賛成
定款の変更には当たらないので総会で承認のいる議案ではないが、総会では報告すべき

得られた意見から以下の選択で議決を取った。

1. 細則 4.1.3 を撤廃すべき 2 票
2. 細則 4.1.3 を残すべき 1 票
3. 細則 4.1.3 の表現を変える(原則、例外など)べき 8 票

「細則 4.1.3 の表現を変える(原則、例外など)べき」が多数であったため、表現の代替案を 5 月理事会に挙げる。

5. 2022 年度表彰会員(会員部会)

2022 年度表彰会員候補を決定したい。

以下 5 名の表彰会員候補者を選定した

5 名には総会で表彰を行うとともにショートスピーチをお願いする。

【報告事項】

1. 年次総会の内容(事務局:森山)…………… Shiryo -H01

総会開催について下記内容を決定した。

日時: 2023 年 6 月 3 日(土)12:45 - 16:00



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

場 所： 東京グランドホテルおよび Zoom による Web 配信

第1部 総会 12:45 - 14:15

議 題 第1号議案/2022年度活動報告、及び決算報告の件

第2号議案/役員選任の件

第3号議案/2023年度活動計画案、及び予算案の件

第2部 特別 CPD セミナー 14:30 - 16:00

テーマ： 後日決定(再生可能エネルギーに関するテーマを予定)

講 師： 坂西欣也氏 (国研)産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 領域長補佐

第3部 懇親会 16:30 - 18:30

参加費

総会(第1部)のみの参加は無料

総会(第2部)の参加料は、会員無料、非会員 1,000 円

懇親会(第3部)の参加料は 1,000 円

退任理事・監事への感謝状についても在任理事で用意する。

2. 事業報告書について(広報部会:西久保)..... Shiryo -H03

4/末までに原稿提出、昨年度の事業報告書原稿をベースに各部会で執筆

3. 定款英訳版(事務局)..... Shiryo -H04

定款(英訳版)について前回理事会通り確定した。

4. その他

役員のボランティア保険は登録済みである

会計監査には泉山監事候補にも参加の打診をする

Slack に新理事候補を追加する(各部会は部会メンバーから登録招待)

【次回理事会予定】 2023年5月13日(土) 9:30~(仮)、Mixerも予約予定

【議事承認印】

承認	2023.04.18 西久保 東功
承認	2023.4.15 小口 力
承認	2023.04.11 稲葉光亮
書記	2023.4.10 森山 亮